

昭和 47 年 8 月 1 日

横芝町の人口と世帯

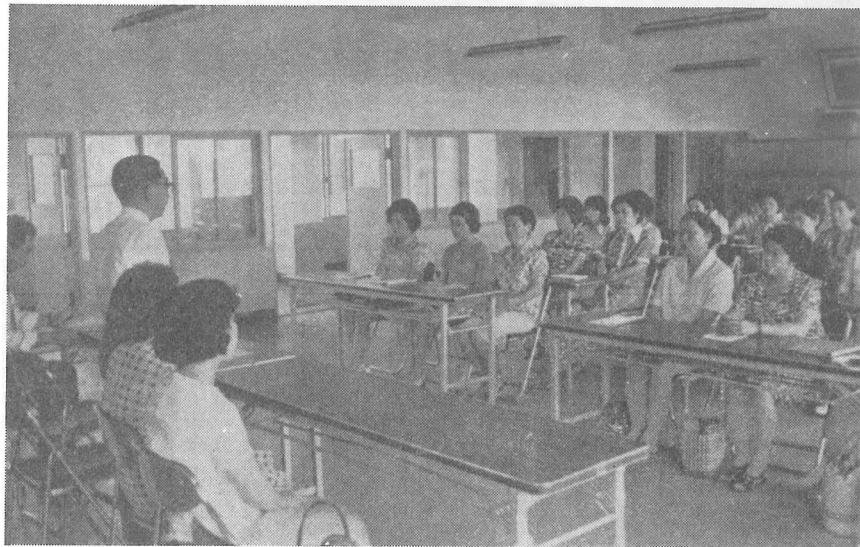
＜ 6 月 30 日 現在 ＞	
人 口	12,596 (+ 8)
男	6,051 (- 2)
女	6,545 (+10)
世帯数	3,062 (- 1)
() 内は前月比	



広報

横芝

発行所
山武郡横芝町横芝636番地
横芝町役場
電話 04798-2-1111(代)
郵便番号 289-17



活躍が期待される栄養改善推進員初会合

食生活は大切

改善事業が始まる

横芝町に栄養改善推進員が誕生しました。この仕事にあたられる方々は、町全体で三十九名おり、講師を招いて第一回目の会合

去る七月十七日、町長から委嘱書の交付が行なわれました。同月二十六日には、保健所の

がもたれ栄養改善を推進してゆくのに必要な知識や技術の修得が始まりました。委嘱を受けられた方々は、町民の健康保持のために尽力していただくわけですが、この改善推進員の方々は、住民の食生活改善を行うと共に、これに伴う疾病予防ならびに健康保持の増進に努めてくださることになっていきます。そして地域に明るい家庭生活を確立し、健康な町横芝の建設に力をそそいで下します。家庭の主婦には毎日の食生活、または一家の中心となつて働いていただくご主人もしくは、病床に臥す方、幼児等の食事に苦勞されておられることでしょうか。このような時の相談相手として、また部落などで開催される会合等に参加し、食生活の普及にあたりますので、町民の皆さんの積極的な参加や呼びかけを希望してはいます。

委嘱された推進員は次のとおりです

木戸台	佐久間なつ
於幾	小関 たつ
長倉	武田 とよ
長倉	伊藤 たい
姥山	伊藤 やい子
中台	伊藤 やい子
牛熊	松岡 きよ
谷台	勝又 初江
上町	高木千恵子
上町	行木 和子
本町	田中 民子

住居は満され

災害のない町に

四回を重ねてまいりました町基本構想について、今回は住宅の将来、防災、それから住民各位の生活環境等について記述します。

防災体制は更に強化の必要あり

住宅の過密化、建物の高層化は年々進むものと考えられ、また燃料に於ては、固形から液体燃料へのエネルギー革命に伴う特殊火災の危険性は、ますます増加することも考えられます。広域行政組織を通して化学消防体制の充実強化に努める。一方、交通安全対策では、施設整備や安全教育等の徹底に努め事故の皆無を期する。尚、他の災害

住宅目標は

一人一室

今後町は、公営住宅の建設、宅地造成に努めると共に民間資金による住宅建設を促進するための住宅資金融資等の活用を図る措置を講じて、住宅施策の究極の目的である一世帯一住宅、一人一室の実現に努める。また、これらの施策の推進に当っては、上下水道、道路等との関連を充分考慮して一体制のある計画のもとに推進してゆくとしていきます。(次号へつづく)

本町	真行寺喜美子	鳥喰新田	古崎 房枝
東町	向後 満子	鳥喰新田	市原ふさ子
東町	越川 光江	鳥喰上	行木 たま
東町	堀越しげの	鳥喰下	滝田しさを
古川	高橋 冨子	鳥喰下	伊野たか子
古川	鈴木 英子	鳥喰沼	伊能 良恵
両国新田	実川 春江	鳥喰沼	越川 常子
栗山	滝川 とも	立合	高埜 孝子
栗山	若林 当子	南川岸	伊藤 勝美
栗山	下島 春枝	南川岸	浅野 勝美
栗山	林 菊枝	新島新田	海保 篤子
栗山	鈴木 トミ	新島新田	秋山 知江
栗山	田島 ちよ	西	浅野 菊枝
栗山	鶴沢けい子	東	川島 とよ